## ④グリーン(環境)に対する取組み(エコドライブは除く)

	   北海道西濃	神奈川西濃	三河西濃	関東運輸	ココネット
新たに 取組みした内容 (テーマ)	・電気使用量の削減 目標年間使用量:80千kw/h削減更なる削減 目標を年間100千kw/hに設定し直し節電に 取り組む ホーム照明の点灯時間管理、こまめなON/OFF を継続。今年度LED設備計画 北見営業所 7/21、室蘭営業所 9/20 それぞれ実施済み	・EDI化によるペーパレス化 ・送り状削減 ・お客様控、リストの廃止	・ペーパーレス化の努力 ・Web請求への切り替え ・ファックスからメールへの切り替え	・冷設の熱交換効率改善機器をテスト導入し、サンプルを収集 ・遮熱塗装を室外機及び屋根に塗装することで 熱交換効率及び電気使用量削減を試みる	・リート・タイムの調整による幹線の積載効率最大化 ・環境問題に配慮したメール便制作の提案「フィルム ラッピング」を「紙ラッピング」へ変更 ・紙で行われているプロセスを全て電子化する ため「MoneyForward」を導入
効果・実績について	・電気使用量の実績 7~12月(LED導入後)当年実績 580千kw/h 前年実績 621千kw/h 削減実績 41千kw/h 削減比率 7.1% ・LED化による使用料削減状況 7~12月実績前年比 北見営業所 276千円減室蘭営業所 275千円減・社内の照明全てのLED化が完了(物流倉庫除く)今後、節電効果を出す為に現在継続して取り組んでいる項目(毎月の電気使用量を可視化することにより節電意識を持つ)を継続、更に検証し無駄を省く	・ デンカ様 ・送り状の削減:月間660枚 ・お客様控リストA4削減:月間110枚	・Web請求は、まだ6割ほど、現在、電帳法の関係もあり徐々に増えている	- 首都圏センター 4月実施予定	・リート・タイムの調整により、ラストワンマイルにおける 徒歩・自転車部隊によるカーボンの配送の活用 可能となる ・「紙ラッピング」の利点:環境面(バイオマスフィルムより もさらにエコ)/作業時間(インサーターよりも早い 作業が可能)/紙封筒と同じようにデザインを 施すことが可能 ※「紙ラッピング」へ変更することにより材料費は 増加(フィルム2.5円→紙6.0円~7.0円)増加した 材料費をローコストサービスであるチクタクメール便を 活用し発送費の削減を図った ・勤怠システムをスタートし、給与明細のWeb化、11月 より経費精算の電子申請スタートによる申請ワーク フローによる電子化がスタート。4月より会計システム、 契約の運用開始予定であり、さらなる電子化を 推進する 申請、決裁時間を3日~7日⇒即日~3日以内 へ短縮。社内の紙60%を削減(最終75%目標)